平成記念会
平成記念病院
リハビリテーション課

シーティングチーム

REHABILITATION PROJECT TEAM

不良姿勢で車椅子に座り続けると、
意識障害、床ずれ、筋力低下や
関節の拘縮といった廃用症候群、
活動の狭小化などの危険性があると
言われています。

当院では、日常的に車椅子を使用される方に、
シーティングを実施しています。

シーティングとは？

椅子や車椅子等に快適に座るための支援
自立した生活を目指すもの

目的は？

- 意識障害の改善
- 筋力低下や関節拘縮、廃用症候群の予防
- 床ずれの予防
- 嚥下や食事動作の自立と支援
- 車椅子生活の自立と支援

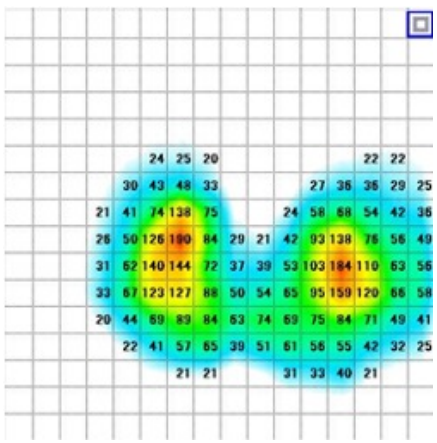
シーティングの流れ

座位姿勢が悪くなる原因は個々に異なります。
姿勢の観察や座圧の計測などを行い、
車椅子の座面や背もたれの調整によって
姿勢を整えます。
また、本人に合った車椅子の選定も行います。

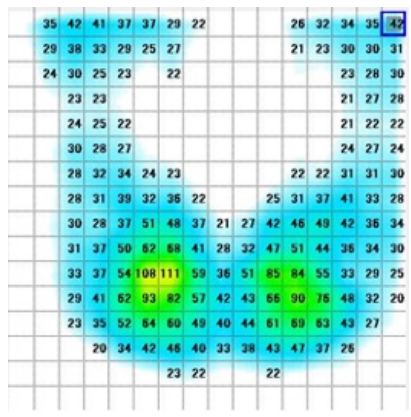
悪い姿勢

シーティング

良い姿勢



赤い部分が多く、
お尻に圧がかかって
いて不快な状態。
不安定な姿勢で
床ずれになる
恐れがある。



赤い部分が消えて、
快適となり姿勢が安定。
床ずれの予防が可能。

詳しくはリハビリスタッフまでお声かけください